

## 医療スタッフを抗がん剤曝露リスクから守る 抗がん剤分解溶液「HDプロテクト」の販売を開始

～「安全・安心」の医療現場づくりに～

セコム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：尾関一郎）のグループ会社でメディカル事業を担うセコム医療システム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：小松淳）は、病院で働く医療スタッフの抗がん剤曝露リスクを低減するために、抗がん剤を分解する溶液「HDプロテクト」の販売を7月1日から開始します。



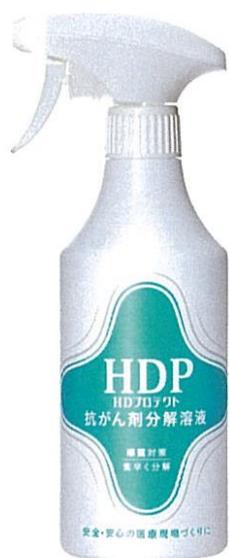
抗がん剤は、取り扱う医療従事者に健康への被害をもたらす、あるいはもたらす疑いがある危険薬剤という面を持ち、ハザードスドラッグ（Hazardous Drug：HD）と呼ばれています。米国国立安全衛生研究所によると、ハザードスドラッグは①発がん性、②催奇性、③生殖毒性、④臓器障害（低用量での）、⑤遺伝毒性、⑥危険薬剤に構造あるいは毒性が類似している、の6項目のうち1つ以上満たしている薬剤と定義されています。

現在、病院では、抗がん剤による病院での職業性曝露が発生しており、特に、調製や予薬作業など薬剤師への曝露や抗がん剤治療患者のケアを行っている看護師への曝露が問題となっています。2014年には、厚生労働省より「抗がん剤曝露対策に関する通知」が出され、2015年には日本がん看護学会、日本臨床腫瘍学会、日本臨床腫瘍薬学会の3学会合同の「がん薬物療法における曝露対策ガイドライン」、2019年には改訂版として「がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン」が策定され、病院での抗がん剤曝露対策が求められています。

そこでセコム医療システムでは、そうした抗がん剤の曝露リスクから医療スタッフを守るため、抗がん剤分解力と人体に対する高い安全性を兼ね備えた抗がん剤分解溶液「HDプロテクト」(特許出願中)を独自に開発、このたび販売開始しました。

今後もセコム医療システムでは、「安全・安心」な医療現場づくり、さらにはそこから生まれるより質の高い医療の実現に貢献していきます。

## ■ 抗がん剤分解溶液「HDプロテクト」の概要



### 抗がん剤分解溶液 HDプロテクト

- 【使用方法】 噴射口をONにしてご使用ください。使用後は噴射口をOFFにして保管してください。噴射後の水洗いは不要です。
- 【使用量の目安】 万遍なくいきわたるようにスプレーしてください。
- 【使用上の注意】 ●飲料用ではありません。●お子様が遊び道具として扱わないように注意してください。●万一目に入った時は水で洗い流し、異常のある場合は医師に相談してください。●用途以外のご使用はお止めください。●保管は直射日光を避け、購入後はお早めに、開封後は3か月以内にご使用ください。●一部分解できない抗がん剤があります。●抗がん剤がこぼれた場合、直接のご使用はお止めください。スピルキットでの適切な処理後でのご使用は可能です。●製品についてのお問い合わせは、お買い求め店、又は弊社までお願いいたします。
- 【成分】 飲料水、次亜塩素酸ナトリウム(厚生労働省認定食品添加物)、酸性剤(厚生労働省認定食品添加物)
- 【内容量】 500ml

価格:4,300円(税別)

## ■ 抗がん剤分解溶液「HDプロテクト」の特長

### 1. 抗がん剤をすばやく確実に分解します。

主要な抗がん剤 11 剤のうち、シクロフォスファミド、5-FU、ゲムシタビン、6-メルカプトプリン、シタラビン、ドキシソルビシン、エトポシド、シスプラチン、カルボプラチンの 9 剤に対して、素早く確実に分解します。また、分解後残留物について Ames 試験を実施し、有害な分解生成物がないことを確認しています。

### 2. 刺激性がなく、安全性が高いことが確認されています。

単回経口投与毒性試験、急性毒性試験、眼刺激性試験、皮膚一次刺激性試験、皮膚累積刺激性試験、感作試験、細胞毒性試験、変異原性試験を行い、安全性が高いことが実証されています。

### 3. 抗がん剤を扱う様々なシーンで使用することができます。

金属腐食性試験を実施し、金属腐食性が軽微で、ステンレス製機器を多く備える医療現場で使用できます。

## 確かな分解力と安全性が実証されています

### 主要な抗がん剤を分解します。

■抗がん剤(主要11剤)の分解効果試験結果  
(シオノギファーマ株式会社委託試験)

薬剤	効果	分解率 (%)	経過時間 (分後)	
シクロホスファミド	●	99.4	3(※)	
5-FU	●	99.9		
ゲムシタピン	●	100.0		
6-メルカプトプリン	●			
シタラピン	●			
ドキシソルピシン	●			
エトポシド	●			
シスプラチン	●			
カルボプラチン	●	99.8		
ドセタキセル	×	-		-
パクリタキセル	×	-		-

・抗がん剤濃度100 $\mu$ g/mlで実施  
※ 経過時間3分が検査機器で計測できる最速時間です

### 刺激性がなく、安全性が高いことが確認されています。

■動物安全性試験結果  
(財団法人日本食品分析センター委託試験)

試験項目	結果
単回経口投与毒性試験	異常は認められない
急性毒性試験	
眼刺激性試験	刺激性なし
皮膚一次刺激性試験	
皮膚累積刺激性試験	
感作性試験	
細胞毒性試験	問題ない程度
変異原性試験	誘起する作用なし

■Ames試験にて有害な分解生成物がないことを確認(シミックファーマサイエンス株式会社委託)

### ステンレスにも使えます。

金属腐食性は軽微で、ステンレス製機器を多く備える医療現場でも使用できます。金属腐食性試験実施済み。(川鉄テクノリサーチ株式会社委託試験)

## ■ 問い合わせ先

本報道に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

セコム医療システム株式会社 運営監理部 森川、石田

TEL: 03-5775-8030